



青少年指導員だより

金沢区

Youth 21

横浜市青少年指導員  
シンボルマーク発行 金沢区青少年指導員協議会  
編集 広報部会金沢区泥亀2-9-1 金沢区役所 地域振興課内  
電話 (045)788-7805  
FAX (045)788-1937

## 第46回いきいきフェスタに出展



指導員の作ったペンシルバルーンと紙飛行機の配布を行いました。

前回と同様に「ペンシルバルーン・紙皿コマ・割りばしトング」などの昔遊びを子どもたちが作り、ブースで遊んでもらうことが今回は残念ながら出来ませんでした。配布するだけで子どもたちが集まるか不安がある中、紙飛行機や色とりどりの剣や犬、うさぎ、キリンなどのバルーンを作ってブースに飾りフェスタの開始を待ちました。

10月15日(土)秋晴れに恵まれ海の公園なぎさ広場で「いきいきフェスタ」が規模を縮小した74団体の出店で3年ぶりに開催され、4万人超の来場者がありました。金沢区青少年指導員協議会もブースを縮小して青少年

開始当初は子どもが集まらず、遠目で見ている子どもたちに声を掛け配布すると次第に子どもたちが集まり、作り置きバルーンがあつという間に無くなったと思えば、長蛇の列となり、待つ子どもたちは、次第に「〇〇色の剣、〇〇色の犬が欲しい」と言うようになり、希望のバルーンを手にするとうれしい笑顔がはじけ、うれしそうにお母さんの所まで駆け出す子、作ってみたいと言う子も大勢いました。紙飛行機も大人気で準備した500機がバルーンより早く飛んで行き、バルーン600本もフェスタの終了を待たずに早々に配布し終えてしまいました。バルーンの剣や紙飛行機で遊ぶ子どもの姿を久しぶりに見ることが出来て、楽しいいきいきフェスタでした。

次回は子どもたち自身が作った剣などで遊び、楽しんでもらえるようになればと思います。



## 全市一斉統一行動キャンペーン



11月6日(日)、横浜市内で青少年指導員による統一行動キャンペーンを実施しました。このキャンペーンは、子ども・若者育成支援に対する理解を深め、各種活動への積極的な参加を促すため、内閣府が「子ども・若者育成支援強調

月間」と定めている11月に行っております。

今年も各所の駅前や商店街など人通りの多い場所において、啓発用チラシなどを配布し、子ども・若者の健全育成への理解と協力を訴えるとともに、青少年指導員の活動をアピールしました。



## 金沢区青少年指導員協議会研修会

2月4日(土)野島研修センターにて青少年指導員28名が参加し、金沢区青少年指導員協議会研修会が3年ぶりに開催されました。

公益財団法人よこはまユース大槻繁美氏を講師としてお招きし、～KYT(危険予知トレーニング)研修～をテーマとし、子どもとの接し方、子どもを取り巻く危険を数種の場面ごとの危険予知(KY)について7グループに分かれて話し合いました。

そこで、子どもたちに「危ないからやめなさい」と否定するのではなく、私たち大人が事前に重大事故に繋がるような要因を具体的に把握し、それを取り除き、責任を持って子どもたちと共にいろいろな体験を共有

しながら、適切な見守りをするのが大切なのだと知りました。

子どもは集団で活動することで、自らがさまざまな危険が潜む場所を見て感じ取り、それに対する予知能力や事故回避能力など安全に関する能力を高められるのだと教えて頂きました。

しかし、コロナ禍で様々な行事が中止になっている今、一つでも多く自らが成長体験出来る場を提供していくことが我々青少年指導員の役割なのだと感じ、さらに子どもたちを笑顔にさせたいと思えた研修会でした。





# 地区たよ<sup>り</sup>

## みかん狩り

### シーサイドタウン地区

シーサイドタウン地区では、10月30日(日)に、柴シーサイドファームにおいて「みかん狩り」のイベントを行いました。

当日は快晴に恵まれ、暖かい日差しの中、9時30分に金沢シーサイドライン海の公園柴口駅集合のところ、時間前の9時過ぎから大勢の方々が集まり始め、班に分けて列を作り、交通に十分注意しながら柴シーサイドファームまで向かいました(登った?)。

参加者は全部で92名。そのうち、3歳以上の未就学児

が16名、小中学生が33名、高校生以上が24名でした。

園内では食べ放題で、係員の方の「美味しい実がなっている木は人に教えないのがコツ」との話があったが、みんなで「あっちが美味しかった」「こっちも美味しいよ」とワイワイ話しながら、みかんをもいでは食べ、もいでは食べて、多くのみなさんが「お腹いっぱい」と満足気な様子。



お持ち帰りのビニール袋にも鮮やかなオレンジ色のみかんをいっぱい入れて、重そうに抱えながらみかん畑を後にし、最後はみんなで記念撮影をしてから帰路。予定通り12時過ぎにスタート地点の海の公園柴口駅前で解散となりました。

帰り道、女子中学生グループの参加者たちに「楽しかった?」と聞くと、「うん、楽しかった」「みかん、美味しかった」と、やや日焼けした顔をほころばせて話してくれたことに心温まりました。



## みかん狩り

### 金沢地区

11月3日(木・祝)に金沢地区連合町内会、社会福祉協議会のご協力のもと、柴シーサイドファームにてみかん狩りを開催しました。久しぶりの地域イベントということもあっ



てか、金沢地区としては過去最大規模となる大人68名子ども111名の参加がありました。

秋らしい晴天の下、集合場所の走川公園から、総勢179名の大行列が徒歩で現地を目指します。休憩地点となる松風公園の女子トイレが工事中で使えないというちょっとしたハプニングはありましたが、他には大きなトラブルもなく、みんなで元気に歩き切りました。係の方からハサミとビニール袋を受け取って、いよいよみかん狩りのスタートです。自身の好みにあうみかんを求めて厳選して収穫する子、ひたすらに食べまくる子、甘いみかんを見つけては周囲に積極的に触れ回る子など、それぞれに楽しんでいました。

みかん狩りの後は、海の公園に移動して昼食を済ま

せたら、お楽しみのレクリエーションの時間です。感染症予防の配慮から、かけっこじゃんけんを組み合わせたシンプルなものでしたが、子どもたちは全力で取り組んでくれ、参加賞のお菓子を嬉しそうに受け取っていました。

全体を通して参加者皆さんの楽しそうな姿が印象的なイベントとなりました。





## 第6回 とみにウォークラリー大会 富岡第二地区



11月3日(木・祝)、青く澄んだ秋空の下「第6回 とみにウォークラリー大会～わがまち探訪～」が開催されました。大会は、「来年「富岡小創立150周年」にあたりその歴史

を歩く”をテーマにしたコースやラリー途中のクイズが出題されました。

当日は、好天にも恵まれ、親子連れや友達同士など過去最高の324名の参加者がありました。スタート時には長い列ができ、みんなコマ図片手に元気一杯で出発していきました。

コースは、富岡八幡公園をスタートして富岡駅方面へ、小川が流れる通学路の「せせらぎ緑道」から第一チェックポイント(CP)である富小の校庭を經由、急こう配の上り坂から草木のうっそうとした小道、第二CPの駄菓子屋さん、昔富小があった三春学園前の第三CP、富岡八幡宮からゴールへと約1時間半、距離にして約4kmの変化に富んだルートでした。

ゴール後は、コロナ禍により豚汁などの振る舞いはできませんでしたが、豪華(?)景品が当たるお楽しみ抽選やお菓子詰め合わせの参加賞で盛り上がっていました。参加者からは、「富岡の町がいつもと違った姿を見せてくれた」「富岡にこんな道があったなんて知らなかった」「天気がよく、山道が気持ちよかった」などの感想が聞かれました。

大会の実施にあたっては、検温・消毒などコロナ感染対策を担っていただいた保健活動推進員をはじめスポーツ推進委員、民生委員、各町内会など多くの方々のご協力を得て、無事開催することができましたことを改めて感謝申し上げます。



## 笑顔が弾けた六浦西地区ウォークラリー大会 六浦西地区

11月6日(日)に「第32回六浦西地区ウォークラリー大会」が秋晴れのもと32組101名が参加して開催されました。

スタート地点の大道中学校を9時30分に、受付順で、親子連れ、友達同士などのチームが、ビブスを着けて順次出発しました。各チームは、道標として横断歩道や学校などの記号が記されているコマ図を見ながら、設定された5カ所(高舟台第二公園、白山道奥公園、高舟台自治会館、大道小学校、六浦大道公園)のチェックポイントを經由し、ゴールの六浦西第2公園まで、汗ばみながら全員が完歩しました。親子4人連れで参加した方は、「チェックポイント毎に、親子仲良く遊ぶことも出来て半日楽しめました」と笑顔でゴールしました。

コロナ禍により、3年振りの大会となり、ゴール後の「豚汁」の振る舞いもなく、成績発表もなく、ちょっぴり寂しさもありましたが、事故もなく、笑顔がたくさん見られた大会となりました。



# 令和4年度 表彰者の紹介

多年にわたり、積極的な青少年育成活動を行っていただいている青少年指導員の方々が、日頃の活動に対して表彰を受けられました。おめでとうございます。



## 神奈川県青少年指導員表彰

橋本 勝則さん（釜利谷）  
鈴木 勝義さん（金沢）

## 神奈川県青少年育成活動推進者表彰

鈴木 浩二さん（六浦西）  
川島 康行さん（釜利谷）

## 横浜市青少年指導員永年勤続者顕彰

**25年以上** 福島 盛治さん（六浦）  
**20年** 藤木 保広さん（六浦）  
佐藤 明美さん（シーサイドタウン）  
**15年** 木村 好秀さん（能見台）  
伊藤 実さん（六浦東）  
上田 幸右さん（六浦東）  
**10年** 渡辺 正朗さん（釜利谷）  
関川 伊津夫さん（六浦）

## 金沢区青少年指導員永年勤続者顕彰（6年）

貫名 真悟さん（金沢）  
岩本 ゆり江さん（能見台）  
鹿島 聖峰さん（富岡第二）  
浅野 功さん（富岡第二）  
鈴木 千鶴さん（シーサイドタウン）  
鈴木 崇さん（シーサイドタウン）  
仁井 千代子さん（シーサイドタウン）  
外谷 進さん（金沢南部）  
山田 貴士さん（金沢）  
米山 直人さん（六浦西）  
小木 礼子さん（六浦西）  
小川 良太さん（六浦西）  
米田 裕子さん（シーサイド）  
宇久 一輝さん（金沢東部）

## 金沢区社会福祉協議会社会福祉功労者表彰

前田 純一さん（六浦西）

## 金沢区青少年指導員協議会が 横浜市社会福祉協議会会長顕彰を受賞

11月4日（金）に「第42回横浜市社会福祉大会」が関内ホールで開催されました。

この大会は、永年にわたり地域で福祉保健活動等に携わってきた多くの団体・個人の方々の功績を称えるとともに、地域福祉活動に尽力された方々を表敬、感謝し、地域福祉の一層の充実を図ることを目的としています。

今回、金沢区青少年指導員協議会は、30年以上の会員の部門で横浜市社会福祉協議会会長顕彰を受けました。

山崎会長は「引き続き、これからも地域福祉活動の推進に努めていきたい」と決意をあらたにしたところです。

### 表彰状

金沢区青少年指導員協議会様  
あなたは30年以上の永きにわたり  
本会の会員として地域福祉の向上と  
発展に多大な貢献をされました  
その功績はまことに顕著であります  
よってここに表彰いたします

令和4年11月4日

社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会

会長 荒木田 百合



### 編集後記

いきいきフェスタやどの地区のウォークラリー大会・みかん狩りにも、多くの参加者があり、元気と笑顔があふれていました。次号もお楽しみにして下さい。